

令和3年度 社会科 2学年 指導・評価計画

学期	題材名	教材名	評価の観点			評価規準	主な評価方法	主な評価基準 (おおむね満足できる B)
			知識技能	思考判断表現	態度			
1	[地理的分野] ・世界の諸地域 【第Ⅱ部第2章】 日本の地域的特色	・オセアニア州 ○ 自然環境 ○ 人口 ○ 資源・エネルギーと産業 ○ 交通・通信	○	○	○	・様々な資料を適切に収集選択して、各地域の特色・課題を考える。 ・左の各項目について、日本の地域的特色を、地域の共通点や差異、分布などに着目して、基礎知識を基に、多面的・多角的に考察し、表現している。	定期考査 授業課題の内容 ワークシート の内容 小レポートの内容 発問 発表 の内容	・それぞれの地域の歴史・文化・経済・特色について、多面的・多角的に考察・判断し、その過程や結果を図や資料を用いながら適切に表現することができる。 ・左の各項目について、日本の地域的特色を、地域の共通点や差異、分布などに着目して、基礎知識を基に、多面的・多角的に考察し、その結果や過程を適切に表現することができる。
	【第Ⅳ部（近世）】 武家政権の展開 と世界の動き	○ 幕藩体制の始まり ○ 朱印船貿易から貿易統制へ ○ 「四つの口」 ○ アイヌとの交易	○	○	○	・江戸幕府の政治の特色について、その支配の下に大きな戦乱のない時期を迎えたことなど、中世から近世への転換のようすを、中世の武家政治との違いに着目して考察させ、自分の言葉で表現している。	定期考査 授業課題の内容 ワークシート の内容 小レポートの内容 発問 発表 の内容	・江戸幕府と藩による支配が確立していったことについての関心を高め、意欲的に追究し、江戸幕府の政治の特色をとらえるとともに、さまざまな文化遺産を尊重しようとしている。また、中世と近世の武家政治の違いやそれぞれの時代の特色を考え、自分の言葉で表現することができる。
2	【第Ⅳ部（近世）】 武家政権の展開と 世界の動き	○ 産業の発達 ○ 元禄文化 ○ 幕政の改革 ○ 化政文化 ○ 社会の変動	○	○	○	・貨幣経済の農村への広がりや自然災害などによる都市や農村の変化に着目し、近世社会の基礎が動揺していったことを意欲的に追究しようとしている。	定期考査 授業課題の内容 ワークシート の内容 小レポートの内容 発問 発表 の内容	・社会の変動、幕政の改革、新しい学問・思想の動きなどから、近世社会の基礎が動揺していったことについて、多面的・多角的に考察し、表現することができる。
	【第5章（近代）】 近代国家の歩みと 国際社会	○ 市民革命 ○ 産業革命 ○ アジア諸国の動き	○	○	○	・欧米諸国のアジア進出と関連づけて取り扱い、幕府が対外政策を転換して開国したこと、その政治的及び社会的な影響を理解し、それが明治維新の動きを生み出したことに気づく。	定期考査 授業課題の内容 ワークシート の内容 小レポートの内容 発問 発表 の内容	・欧米諸国における近代社会の成立とアジアへの進出などについての関心を高め、意欲的に追究して近代の特色をとらえようとしている。また、欧米諸国における近代化についての関心を高め、近代という時代の特色を考えて、自分の言葉で表現することができる。
	【第Ⅱ部第3章】 日本の諸地域	○ 九州地方 ○ 中国・四国地方 ○ 近畿地方 ○ 中部地方	○	○	○	・日本を7つの地域に区分し、それぞれの地域について、①自然環境、②歴史的背景、③産業、④環境問題や環境保全、⑤人口や都市・村落、⑥生活・文化、⑦他地域との結びつきのいずれかの視点に注目して地域的特色をとらえようとする。	定期考査 授業課題の内容 ワークシート の内容 小レポートの内容 発問 発表 の内容	・左の①～⑦までの考察の仕方を基にして、空間的相互依存作用や地域などに着目し、主題を設けて課題を追究したり解決したりする活動を通して、その過程や結果を適切に表現することができる。
3	【第5章（近代）】 近代国家の歩みと 国際社会	○ 倒幕へ ○ 明治維新 ○ 中央集権化 ○ 文明開化 ○ 自由民権 ○ 憲法発布 ○ 日清・日露戦争 ○ 近代文化	○	○	○	・富国強兵・殖産興業政策の下、製糸業、紡績業や鉄鋼業などの近代産業が日清戦争前後から飛躍的に発展して、資本主義経済の基礎が固まったことに気づき、現代社会とのつながりを意欲的に追究している。	定期考査 授業課題の内容 ワークシート の内容 小レポートの内容 発問 発表 の内容	・工業化の進展と政治や社会の変化、明治政府の諸改革の目的、議会政治や外交の展開、近代化がもたらした文化への影響、経済の変化や政治への影響、戦争に向かう時期の社会や生活の変化、世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現することができる。
	【第Ⅱ部第3章】 日本の諸地域	○ 関東地方 ○ 東北地方 ○ 北海道地方	○	○	○	・2学期に同じ	・2学期に同じ	・2学期に同じ
	調べ学習 日本の地域アピール	○ テーマ決め ○ 調べる ○ まとめる ○ 発表する	○	○	○	・地域の在り方を、地域の結びつきや地域の変容、持続可能性などに着目し、そこで見られる地理的な課題について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	定期考査 授業課題の内容 ワークシート の内容 小レポートの内容 発問 発表 の内容	・観察や調査の結果をまとめる際には、地図や諸資料を有効に活用して事象を説明したり、自分の解釈を加えて論述したり、意見交換したりすることができる。